

將ハ田中内閣時代ノ海相ヲ務メタ關係上其ノ風貌ハ大体知ラレテ居ル 其ノ印象ハ好々爺ト云フ點ニアルガ新聞紙ニ見ルガ如キ迫力アル人トハ思ハレナカツタ。所ガ後藤農相ヲ内相ニ起用スル點等ニ於テ一寸新味が見ラレル

我等トシテハ後藤内相ニ幾分ノ期待ヲ持ツモノデアルガ過半ハ齋藤内閣ノ延長デアルカラ餘リ多ク希望ハ掛ケラレヌト思フ 然シ後藤内相ハ新鮮味ガアル 床次氏ガ内相トナレバ新内閣ノ前途ハ暗イト云フ考方ヲシテ居ツタガ後藤内相決定ト云フ報ヲ受ケテ近頃ノ快事ダト思ツタノデアル 幾分ナリトモ若々レイ朗カナ施政振リが見ラレルト思フガ又其レ丈種々ナ方面カラノ支障モアルコト、思フ

又藤井新藏相ニシテモ若イカラ内相ト共ニ新内閣存立上支障ヲ齎スコトナキカヲ憂フルモノデアル

政友會ガ組織ニ就テ協力セヌトカ云ツテ冠ヲ振ツテ居ル様デアル

結局ハ政友會ノ泣キ寝入リト云ツタ鹽梅デ局面ハ治マルコト、思フガ而シ政黨方面カラノ横槍モ氣遣ハレル之等ノ事ヲ考ヘルナラバ新内閣ノ生命水シトハ云ヒ難イガ此點ヲ首班者タル岡田大將ガヨク考慮ニ入レ補強工作ヲ怠ラナイナラバ三五・六年ノ危機ト云ハレル政治的難關ヲ引受ケル迄繼續スルデアロウ

今回ノ組織過程ニ於テ最モ遺憾トスル所ハ陸軍當局ガ陸相ノ留任ニ就テ條件ヲ附ケタコトデアル、 格別ニ留任ニ當リ條件ヲ持出サズトモ其ノ時々ニ於テ閣議ニ於テ主張スレバ足リル事デアルニ拘ラズ留任ニ當リ條件ヲ附シタ事ハ其ノ自信ノ薄キヲ思ハシメルモノデアル

新内閣ニ對シテハ勞働者ノ立場カラ勞働立法ノ制定ヲ希望シタイノデアルガ是ハ相當準備モ要スル問題デアルカラ先ヅ爭議調停該ヲ改正シ爭議發生ニ對シ從來ノ如キ放任主義ヲ執ラズ成ルベク速カニ爭議調停ノ方法ヲ講ジ勞資双方ノ損害ヲ防ギ一方勞資双方ノ